



招集員

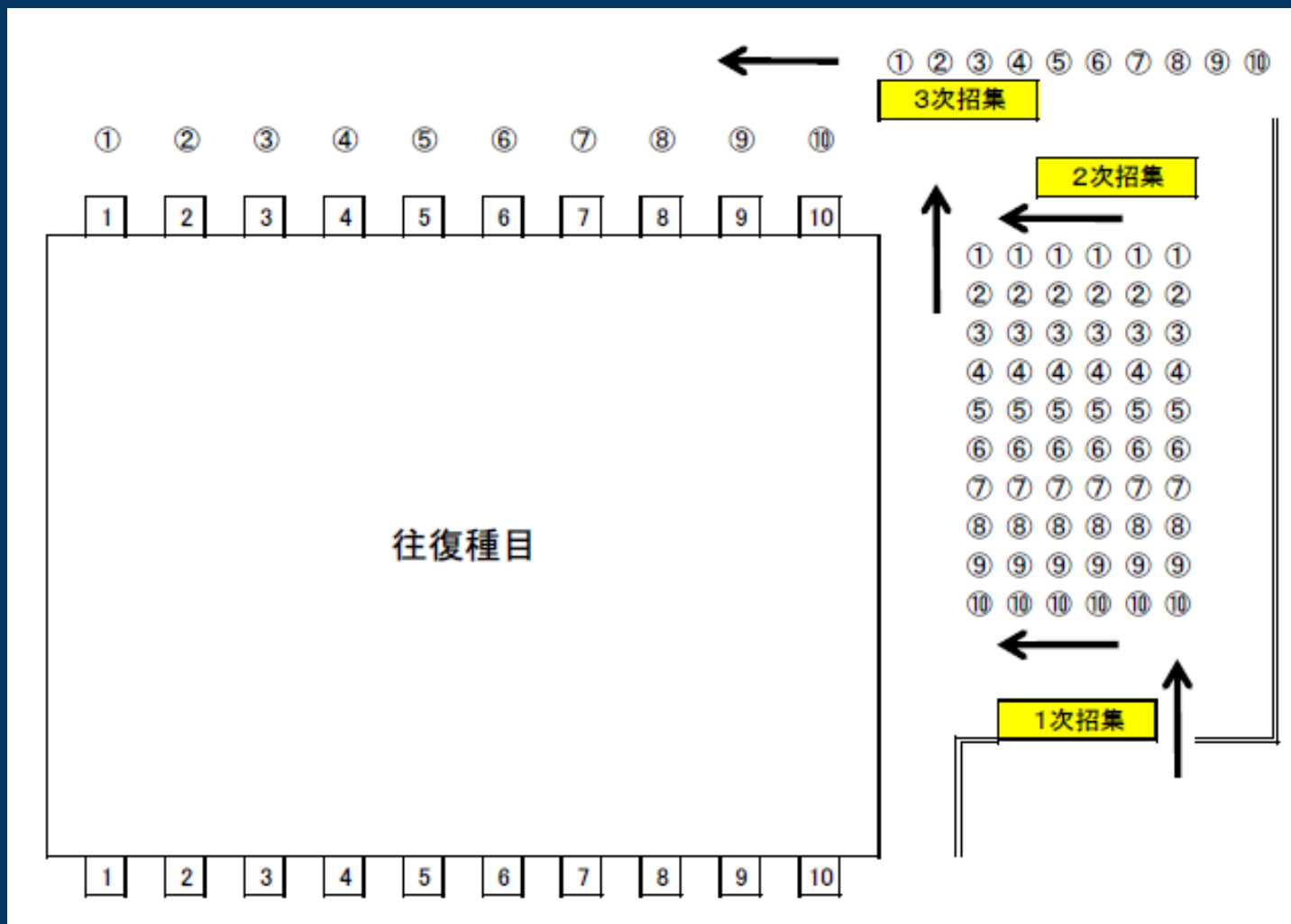


◆招集所の設営について

- ・選手動線がシンプル
- ・招集入口や2次招集での待機スペース確保
- ・組やレーンの間違えが起こりにくいレイアウト

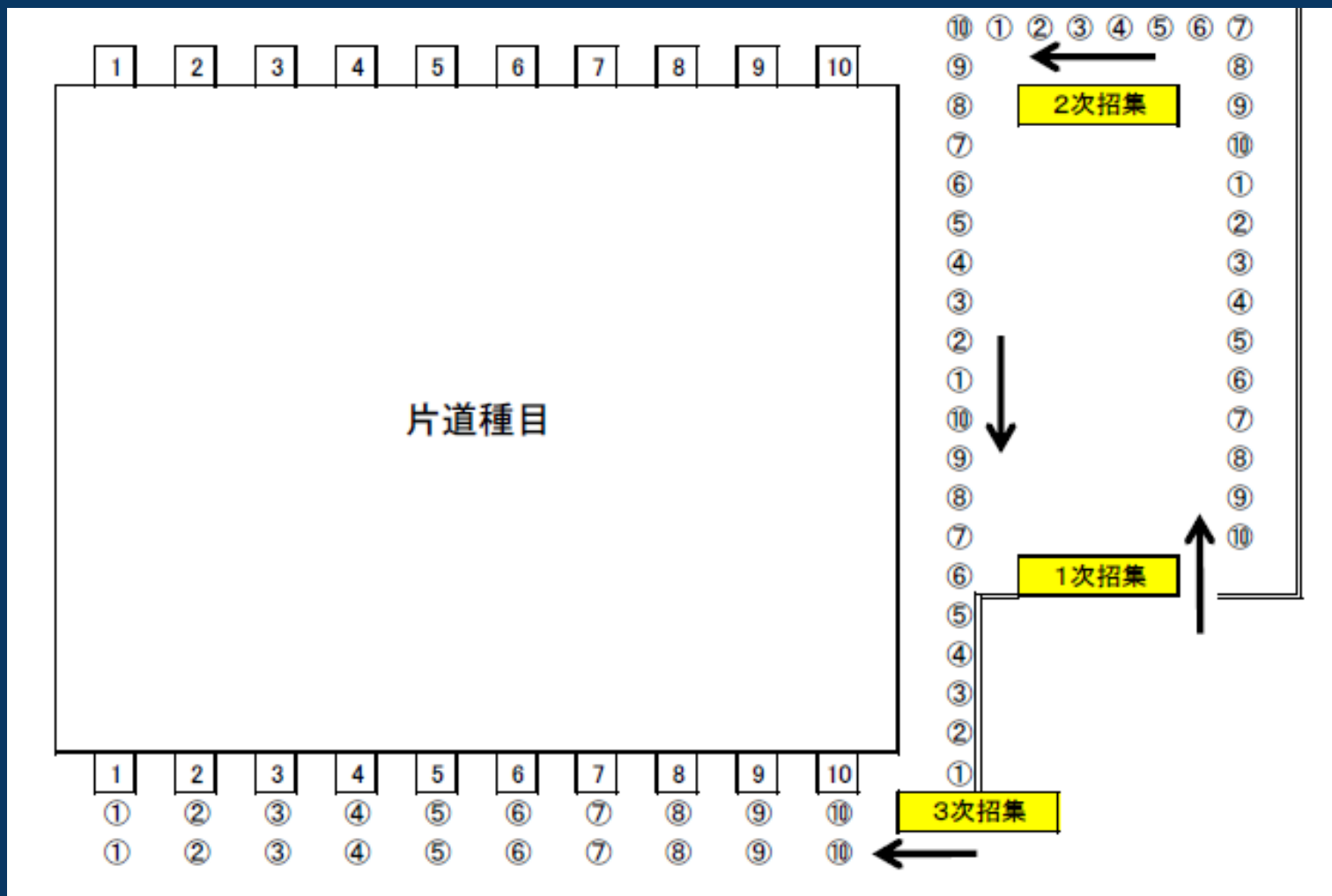


◆招集所レイアウト例①





◆招集所レイアウト例②





◆配置と任務について

- ・1次招集(1名もしくは2名)
 - ⇒ プログラムに沿って出場選手を招集する
(目安はレース15~20分前)
 - ⇒ IDカード及び水着のFINAマークチェック
 - *顔写真、誓約書署名、緊急連絡先等記載漏れがあれば通過できない
 - *IDカード忘れは通過できない(紛失等手元がない場合は再発行)
 - ※レース間際で用意が出来ない場合は、レース後に持参させる





◆配置と任務について

- * 競技進行用プログラムを使用している場合は、新記録に近い選手のFINA承認番号を控える
 - * リレー種目の招集は必ず4名揃った状態で受け付ける
- ⇒ テーピングや水着の2枚重ね等競技規則に抵触する事項のチェック



◆配置と任務について

・2次招集(1名)

⇒ プログラムに沿って出場選手を確認し
整列させる

⇒ テーピングや水着の2枚重ね等競技規則に抵
触する事項のチェック

⇒ 競技種目に沿ったアナウンス(バックプレート
やバックストロークレッジの操作タイミング等)

⇒ その他、諸注意



◆配置と任務について

・3次招集(1名)

⇒ 最終の選手確認

(組、レーンの間違いが無いように注意する)

⇒ 退水時における注意

⇒ 荷物やIDカードの取り違え、忘れ物の注意

⇒ その他、諸注意



◆配置と任務について

・0次招集(居れば1名)

- ⇒ 短い距離の種目やリレー種目時に呼び込みをおこなう
- ⇒ IDカードの記載漏れがないか事前の注意喚起をおこなう
- ⇒ 片道種目時の持ち物についてのアナウンス
- ⇒ 招集所前に早く来すぎている選手へのアナウンス



◆配置と任務について

- ◎ 競技開始時や表彰時の選手入場のタイミングを競技進行(もしくは審判長または通告)と事前調整しておく
- ◎ 公認大会によってはインフォメーションを兼ねることも
- ◎ 大会参加に不慣れな選手もいらっしゃいますので、あたたかく接するように心掛けてください